

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 24 年 2 月 16 日 (2012.2.16)

【公開番号】特開 2010-146439 (P2010-146439A)
 【公開日】平成 22 年 7 月 1 日 (2010.7.1)
 【年通号数】公開・登録公報 2010-026
 【出願番号】特願 2008-325040 (P2008-325040)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 3/048 (2006.01)

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 3/048 6 5 2 Z

G 0 6 F 12/00 5 1 5 B

【手続補正書】
 【提出日】平成 23 年 12 月 21 日 (2011.12.21)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

階層構造を持つデータをツリー構造表示する情報処理装置であって、
前記ツリー構造を表示する第 1 の表示制御手段と、
前記第 1 の表示制御手段が前記ツリー構造を表示する際の、表示ルートノードの階層レ
ベルを指定するための指定部を表示する第 2 の表示制御手段と、
前記第 1 の表示制御手段に表示されているツリー構造に含まれるノードのうち、フォー
カスノードの指定を受け付ける第 1 の受付手段と、
前記第 2 の表示制御手段に表示されている指定部を介して、表示ルートノードの階層レ
ベルの指定を受け付ける第 2 の受付手段と、
前記第 1 の受付手段で受け付けたフォーカスノードと、前記第 2 の受付手段で受け付け
た階層レベルとに従って、第 1 のノードを決定する第 1 の決定手段とを備え、
前記第 1 の表示制御手段は、前記第 1 の決定手段で決定された第 1 のノードを表示ル
ートノードとするツリー構造を表示すること
を特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

前記第 2 の受付手段で階層レベルの指定を受け付けることにより、前記第 1 の決定手段
で第 1 のノードとして決定されうるノードである第 2 のノードを特定する第 1 の特定手段
をさらに備え、
前記第 1 の表示制御手段は、前記第 1 の特定手段が特定する前記第 2 のノードを他のノ
ードと表示を異ならせて表示すること
を特徴とする請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記第 2 の受付手段は、ポインティングデバイスを用いたドラッグ処理により階層レベ
ルの指定を受け付け、
前記第 1 の表示制御手段は、前記ポインティングデバイスを用いたドラッグ処理が行わ
れている間、前記第 2 のノードを他のノードと表示を異ならせて表示すること
を特徴とする請求項 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記ポインティングデバイスを用いたドラッグ処理中に、前記ポインティングデバイスが指定する位置で階層レベルの指定が確定した場合に、前記第 1 の決定手段により第 1 のノードとして決定される第 3 のノードを特定する第 2 の特定手段をさらに備え、

前記第 1 の表示制御手段は、前記第 2 のノードと前記第 3 のノードとを表示を異ならせて表示すること

を特徴とする請求項 3 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

第 1 の受付手段で指定を受け付けたフォーカスノードの階層レベルに応じて、指定部で指定可能な階層レベルを決定する第 2 の決定手段をさらに備え、

前記第 2 の表示制御手段は、前記第 2 の決定手段で決定された指定可能な階層レベルに応じて指定部の表示を制御すること、

を特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

ユーザ毎に、デフォルトのルートノード情報を記憶する記憶手段をさらに備え、

前記第 1 の表示制御手段は、初期表示情報のツリー構造として、前記ユーザ毎のデフォルトのルートノード情報に従ったノードを表示ルートノードとしたツリー構造を表示すること

を特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置。

【請求項 7】

階層構造を持つデータをツリー構造表示する情報処理装置によって行われる情報処理方法であって、

前記ツリー構造を表示部に表示する第 1 の表示制御工程と、

前記第 1 の表示制御工程で前記ツリー構造を表示部に表示する際の、表示ルートノードの階層レベルを指定するための指定部を表示部に表示する第 2 の表示制御工程と、

前記表示部に表示されているツリー構造に含まれるノードのうち、フォーカスノードの指定を受け付ける第 1 の受付工程と、

前記表示部に表示されている指定部を介して、表示ルートノードの階層レベルの指定を受け付ける第 2 の受付工程と、

前記第 1 の受付工程で受け付けたフォーカスノードと、前記第 2 の受付工程で受け付けた階層レベルとに従って、第 1 のノードを決定する第 1 の決定工程とを備え、

前記第 1 の表示制御工程は、前記第 1 の決定工程で決定された第 1 のノードを表示ルートノードとするツリー構造を表示部に表示すること

を特徴とする情報処理方法。

【請求項 8】

階層構造を持つデータをツリー構造表示する情報処理装置を、

前記ツリー構造を表示部に表示する第 1 の表示制御手段と、

前記第 1 の表示制御手段が前記ツリー構造を表示部に表示する際の、表示ルートノードの階層レベルを指定するための指定部を表示部に表示する第 2 の表示制御手段と、

前記表示部に表示されているツリー構造に含まれるノードのうち、フォーカスノードの指定を受け付ける第 1 の受付手段と、

前記表示部に表示されている指定部を介して、表示ルートノードの階層レベルの指定を受け付ける第 2 の受付手段と、

前記第 1 の受付手段で受け付けたフォーカスノードと、前記第 2 の受付手段で受け付けた階層レベルとに従って、第 1 のノードを決定する第 1 の決定手段として機能させ、

前記第 1 の表示制御手段は、前記第 1 の決定手段で決定された第 1 のノードを表示ルートノードとするツリー構造を表示すること

を特徴とするコンピュータプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 0

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 0 】

上記の課題を解決するために、本願発明の情報処理装置は以下の構成を備える。即ち、階層構造を持つデータをツリー構造表示する情報処理装置であって、前記ツリー構造を表示する第1の表示制御手段と、前記第1の表示制御手段が前記ツリー構造を表示する際の、表示ルートノードの階層レベルを指定するための指定部を表示する第2の表示制御手段と、前記第1の表示制御手段に表示されているツリー構造に含まれるノードのうち、フォーカスノードの指定を受け付ける第1の受付手段と、前記第2の表示制御手段に表示されている指定部を介して、表示ルートノードの階層レベルの指定を受け付ける第2の受付手段と、前記第1の受付手段で受け付けたフォーカスノードと、前記第2の受付手段で受け付けた階層レベルとに従って、第1のノードを決定する第1の決定手段とを備え、前記第1の表示制御手段は、前記第1の決定手段で決定された第1のノードを表示ルートノードとするツリー構造を表示することを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】 明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 1

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 1 1 】

上記の課題を解決するために、本願発明の情報処理方法は以下の構成を備える。即ち、階層構造を持つデータをツリー構造表示する情報処理装置によって行われる情報処理方法であって、前記ツリー構造を表示部に表示する第1の表示制御工程と、前記第1の表示制御工程で前記ツリー構造を表示部に表示する際の、表示ルートノードの階層レベルを指定するための指定部を表示部に表示する第2の表示制御工程と、前記表示部に表示されているツリー構造に含まれるノードのうち、フォーカスノードの指定を受け付ける第1の受付工程と、前記表示部に表示されている指定部を介して、表示ルートノードの階層レベルの指定を受け付ける第2の受付工程と、前記第1の受付工程で受け付けたフォーカスノードと、前記第2の受付工程で受け付けた階層レベルとに従って、第1のノードを決定する第1の決定工程とを備え、前記第1の表示制御工程は、前記第1の決定工程で決定された第1のノードを表示ルートノードとするツリー構造を表示部に表示することを特徴とする。